

地域福祉に関するアンケート調査票

長和町 保健福祉課 福祉係

※このアンケートでは、「障害」を「障がい」と表記させていただいております。ただし、法律、行政資料、他の機関の資料等からの引用の場合や、団体・機関等の固有名詞を引用する場合には、「障害」と表記されているものについては原文のまま表記してあります。

地域福祉に関するアンケート調査への協力をお願い

日頃より長和町の福祉行政にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

長和町では現在、長期総合計画における「健康で笑顔あふれる安心なまちづくり・地域福祉の充実」を実現するため、「第2期長和町地域福祉計画」の策定に向けた取組を進めています。そのため、町民の皆様の福祉に関する意識、意向等について把握し、計画策定や施策推進に役立てるためのアンケート調査を実施することになりました。

調査対象者は、長和町にお住まいの18歳以上の方から無作為に抽出した700人を対象に行います。

この調査は、無記名回答により実施しますので、回答された方が特定されたり、個人の回答内容が明らかにされたりすることはありません。調査票は長和町個人情報保護条例に従って、適切な管理を行います。

また、ご回答いただいた内容は、統計的な処理を行い、計画策定及び施策推進のための基礎資料としてのみ使用し、それ以外の目的に使用されることは一切ありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、計画策定とアンケート調査の目的をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和8年3月 長和町

<ご記入にあたってのお願い>

封筒のあて名の方が回答(記入)してください。

あて名のご本人が高齢や障がい等の理由により記入できない場合は、ご家族の方等が、ご本人の意向を尊重して記入してください。

<提出について>

同封の返信用封筒(切手不要)に入れ、3月31日(火)までに、役場福祉係、各支所もしくは郵送またはインターネットにてご回答くださいますようお願いいたします。

アンケート回答用アドレス

https://apply.e-tumo.jp/town-nagawa-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=69236



アンケート回答はこちらから

【問い合わせ先】

長和町役場保健福祉課福祉係

係長: 滝澤 由香

電話: 0268-75-2045

FAX: 0268-68-4011

Eメール: fukushi@town.nagawa.nagano.jp

1. あなた自身のことについて

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

- ①男性
- ②女性
- ③その他

問2 あなたの現在の年齢を教えてください。(○は1つだけ)

- ①18歳～25歳
- ②26歳～60歳
- ③61歳～74歳
- ④75歳以上

問3 あなたの家族構成を教えてください。(○は1つだけ)

- ①ひとり暮らし
- ②夫婦のみ
- ③二世帯(親・子)
- ④三世帯(親・子・孫)
- ⑤その他()

2. 地域生活に関することについて

問4 あなたは自治会に加入していますか。(○は1つだけ)

- ①加入している
- ②加入していない

問5 あなたは、普段ご近所の方と、どのようなおつきあいをしていますか。

(○は1つだけ)

- ①よく家に行き来する
- ②ときどき、行き来する
- ③会えば世間話をする
- ④あいさつをする程度のつきあい
- ⑤付き合いは、ほとんどない
- ⑥その他()

問6 あなたは、今の近所づきあいに満足していますか。(○は1つだけ)

- ①満足している
- ②ある程度満足している
- ③あまり満足していない
- ④満足していない

問7 あなたは、自分には人とのつきあいが無いと感じることがありますか。

(○は1つだけ)

- ①感じることはない
- ②ほとんどない
- ③時々ある
- ④常にある

問8 あなたはどの程度、孤独であると感じることがありますか。(○は1つだけ)

- ①まったくない
- ②ほとんどない
- ③たまにある
- ④時々ある
- ⑤しばしばある・常にある

問9 あなたは、毎日の暮らしの中で、次のどのようなことに悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

- ①自分や家族の健康に関する事
- ②自分や家族の介護に関する事
- ③近隣とのつきあいに関する事
- ④住まいに関する事
- ⑤自分や家族の将来に関する事
- ⑥経済的な問題に関する事
- ⑦子育てに関する事
- ⑧災害時の備えに関する事
- ⑨地域の安全に関する事
- ⑩人権問題に関する事
- ⑪その他()
- ⑫悩みや不安はない

問 10 あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで悩みや困難を抱えたとき、地域の方にどのような手助けをしてほしいですか(公的サービスは除く)。

(あてはまるものすべてに○)

- ①あいさつや安否確認など声かけ
- ②相談相手、話し相手になること
- ③代わりに買い物に行く
- ④食事の用意、手助け
- ⑤ごみ出し、掃除・庭の手入れ・除草
- ⑥家の中の荷物の移動
- ⑦買い物・通院等の車での送迎
- ⑧ちょっとした修理や補修
- ⑨除雪の手伝い
- ⑩子どもの見守り
- ⑪短時間子どもを預かる
- ⑫保育園などへの送り迎え
- ⑬高齢者の介護
- ⑭障がい児・者の支援
- ⑮町内の防犯のための巡回
- ⑯災害時の避難の支援・安否確認
- ⑰その他()
- ⑱特にない

問11 あなたは、地域社会の役割についてどのようなことを期待しますか。

(○は3つまで)

- ①緊急事態が起きたときの対応
- ②住民間のルールの徹底
- ③防災・防犯などの日頃の協力
- ④リサイクル活動や自然保護の活動
- ⑤景観保護などの環境づくり
- ⑥騒音問題など発生時のトラブルの解決
- ⑦子どもや高齢者のお世話などの助け合い
- ⑧お祭りなど住民間の交流の場
- ⑨その他()
- ⑩特にない

3. 福祉サービスに対する意識について

問 12 あなたが、生活上で困ったり、福祉サービスが必要になったりしたとき、誰(どこ)に相談しますか。(あてはまるものすべてに○)

- ①家族・親族
- ②民生児童委員
- ③かかりつけの医師・看護師
- ④区長等地区役員
- ⑤近所の人
- ⑥職場の上司や同僚
- ⑦社会福祉協議会
- ⑧ボランティア
- ⑨知人・友人
- ⑩行政(町役場)
- ⑪警察署・消防署
- ⑫その他()

問 13 あなたは、福祉サービスや施設の内容など、必要な情報は十分に入手できていますか。(○は1つだけ)

- ①十分な情報を入手できている
- ②ある程度の情報は入手できている
- ③ほとんど情報は入手できない
- ④全く情報を入手できない
- ⑤その他()

問 14 あなたは、福祉サービスを安心して利用できる状況をつくるために、どのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ①福祉サービスの種類や内容、利用料などの情報の提供
- ②福祉サービスを提供する事業者の情報の提供
- ③相談できる場所や相談員の情報の提供
- ④苦情への適切な対応
- ⑤福祉に関わる法律や制度について、町民が学習できる機会を増やす
- ⑥福祉サービスの内容や質を評価したりチェックしたりする仕組みづくり
- ⑦福祉サービス利用者の人権を保護する仕組みづくり
- ⑧NPO、ボランティアの育成や活動への支援
- ⑨その他()
- ⑩特に必要なことはない

問15 あなたは、福祉サービスを利用したことがありますか。

- ①利用したことがある
 - ②利用したことはない
 - ③利用したかったができなかった
- ※①、②に○ → 問16へ
※③に○ → 問15-1へ

<問15で「③」と回答した方にうかがいます。>

問15-1 利用できなかった理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

- ①交通手段がない
- ②デマンド交通の利用方法が分からない
- ③どのようなサービスがあるか分からない
- ④サービスの利用方法が分からない
- ⑤自分が利用対象になるか分からない
- ⑥どこに相談すればいいか分からない
- ⑦手続きが大変そうだから
- ⑧費用がかかるのか不安
- ⑨ひとりで利用するのが不安
- ⑩その他()

4. 福祉施策に関することについて

問 16 あなたは、長和町がどのようなまちだと思いますか。(それぞれ○は1つだけ)

1 【子どもがいきいきと育つまち】だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない
- ⑤ わからない

2 【高齢者が暮らしやすいまち】だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない
- ⑤ わからない

3 【障がい児・者が暮らしやすいまち】だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない
- ⑤ わからない

4 【困った時に隣近所で助け合えるまち】だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない
- ⑤ わからない

5 【福祉施設が整備されているまち】だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない
- ⑤ わからない

6 【町民の福祉活動が活発に行われているまち】だと思いますか。

- ① そう思う
- ② どちらかといえばそう思う
- ③ どちらかといえばそう思わない
- ④ そう思わない
- ⑤ わからない

問 17 子どもへの福祉に関する教育(思いやりの心の醸成や福祉全般への理解、地域福祉への参加機運の醸成)はどのように行うのがよいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- ① 学校での福祉教育として学ぶ
- ② 家庭内で親から学ぶ
- ③ 地域活動などを通して学ぶ
- ④ テレビやラジオ、インターネットで学ぶ
- ⑤ 生活のなかで自然と身につける
- ⑥ わからない
- ⑦ その他()

問 18 あなたは、福祉の視点から長和町がどのようなまちになることが最も望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

- ① 家庭や地域でお互いが支えあい、助け合いのできるまち
- ② 行政のリードのもと、充実した福祉サービスを受けることのできるまち
- ③ 行政と住民が協力し合い、ともに福祉の課題に取り組むことのできるまち
- ④ ボランティアやNPOなどの町民活動が活発に行われるまち
- ⑤ いつまでも生きがいを持って、健康に生活できるまち
- ⑥ その他()
- ⑦ わからない

問 19 あなたは、長和町に今後どのような活動が必要だと思いますか。

(○は3つまで)

- ①子育てに関する活動
- ②高齢者に関する活動
- ③障がい児・者に関する活動
- ④健康づくりに関する活動
- ⑤青少年育成に関する活動
- ⑥環境美化に関する活動
- ⑦スポーツや文化、芸術に関する活動
- ⑧防災や防犯、交通安全などに関する活動
- ⑨その他()

問 20 地域の人々がお互い協力し合って、住みよい長和町を実現していく上で問題となることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ①近隣のつきあいが減っていること
- ②親しい友人がいなくなること
- ③自治会、区への積極的な参加者が減っていること
- ④障がい児・者家庭やひとり親家庭に偏見があること
- ⑤プライバシーの保護に不安があること
- ⑥日中、地域を離れている人が多いこと
- ⑦いろいろな活動への若者参加が少ないこと
- ⑧助け合い、支えあいについて無関心であること
- ⑨その他()

問 21 あなたは、地域の助け合いや福祉活動を進めるために、どのようなことが必要だと思いますか。(○は3つまで)

- ①地域の人々の交流や情報交換
- ②同じ立場の人が力を合わせる
- ③地域の人が気軽に集まれる場所の提供
- ④自治会、区等の活動への参加やボランティア活動への参加
- ⑤教育機関での福祉教育の推進や福祉体験の実施
- ⑥地域で活動する団体の交流
- ⑦情報が守られるシステム作りと情報の共有
- ⑧その他()

問 22 あなたは、成年後見制度を知っていますか。(○は1つだけ)

- ①名前は知っている
- ②名前も制度の内容も知っている
- ③知らない

問 23 認知症や知的・精神障がい者などで、物事を判断する能力が十分でない方について、本人の権利を守る援助者である後見人等を選び、支援する制度として成年後見制度があります。成年後見制度を広く利用してもらい、さらに充実させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

- ①制度についてわかりやすく広報するなど周知活動による理解の浸透
- ②制度内容や利用について、相談できる専門窓口の設置
- ③援助する後見人等の担い手確保や養成
- ④援助する後見人等になった方への支援、バックアップ
- ⑤医療・法律・福祉など関係団体の連携やネットワークづくり
- ⑥援助する後見人等による金銭の横領など不正防止の徹底
- ⑦制度の利用にかかる金銭的支援(経費や報酬に対する助成)
- ⑧関心がないのでわからない
- ⑨制度を知らない
- ⑩その他()

問 24 犯罪や非行をした人が円滑に社会に復帰し、再犯を防止するための取り組みとしてどのようなことが必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ①仕事と住居を確保して、安定した生活基盤を築ける環境をつくること
- ②高齢者や障がい者の場合には、適切な福祉や医療につなぐこと
- ③地域ぐるみで犯罪や非行をした人の立ち直りを支援すること
- ④地域における防犯活動など犯罪の起こりにくい環境をつくること
- ⑤刑務所、少年院、保護観察所等による指導や支援をすること
- ⑥保護司、更生保護施設、少年補導員等の活動を促進すること
- ⑦犯罪などにいたった背景についての理解が進むようにすること
- ⑧関心がないのでわからない
- ⑨取り組みを知らない
- ⑩その他()

問 25 生活困窮者(経済的に困窮し、最低限度の生活を送ることができない人)を支援するためどのような施策が重要だと思いますか。(○は3つまで)

- ①自立に向けた相談支援
- ②住居確保のための給付金の支給
- ③就労に向けた準備の支援
- ④家計の立て直しを促す相談支援
- ⑤一般的な就労以外の就労の場の提供
- ⑥生活困窮世帯の子どもへの学習などの支援
- ⑦衣食住の提供などの一時的な生活支援
- ⑧その他()
- ⑨わからない

問 26 ひきこもり当事者またはその家族に対する支援として、行政に取り組んでほしいことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- ①相談(面談や電話などを含む)
- ②フリースペースなどの居場所づくり
- ③メンタルフレンド(友達のような話し相手)
- ④家族訪問のサービス
- ⑤就労訓練をするサービス
- ⑥当事者の会
- ⑦家族や親の会
- ⑧働く場所
- ⑨その他()

問 27 福祉を充実させることと、その財源となる自己負担について、あなたのお考えに最も近いのは次のどの意見ですか。(○は1つだけ)

- ①福祉の充実のために、負担が増えるのは当然だと思う
- ②福祉の充実のために、負担が増えるのはやむを得ないと思う
- ③負担は現状程度にして、町民や民間の協力により福祉の充実を図るべきであると思う
- ④負担が増えるのなら、今以上に福祉の充実を図る必要はないと思う
- ⑤その他()

5. 民生委員・児童委員について

問 28 あなたは、お住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますか。

(○は1つだけ)

①民生委員・児童委員という名前も活動内容も 知っている ※①に○ → 問 28-1 へ

②民生委員・児童委員という名前は知っている

③知らない

※②、③に○ → 問 29 へ

<問28で「①」と回答した方にうかがいます。>

問 28-1 知っている活動をお聞かせください。(あてはまるものすべてに○)

①生活相談・生活支援活動

②各種行政サービスの周知・利用促進

③虐待の早期発見(児童、高齢者、障がい者、DV)

④子育て支援及び子育て環境の整備

⑤ひとり暮らし高齢者等の見守り活動

⑥災害時避難行動要支援者の把握

⑦その他()

6. ボランティア活動などに関することについて

問 29 あなたは、「福祉」の分野に限らず、ボランティア活動などの地域の活動(以下、地域活動)に参加したことがありますか(過去 10 年以内)。

(○は1つだけ)

- ①参加したことはない
- ②過去に参加したことがある
- ③現在、参加している

問 30 あなたは、ボランティア活動に対する交通費などの実費や報酬費の支給は必要だと思いますか。(○は1つだけ)

- ①何も支給すべきではないと思う
- ②交通費などの実費分は必要だと思う
- ③交通費などの実費分と報酬費も必要だと思う
- ④その他()
- ⑤わからない

問 31 あなたは、今後、次のような福祉に関するボランティア活動なら参加したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- ①一般高齢者に対する活動(散歩の付き添い、話し相手など)
- ②要介護高齢者などに対する介護支援活動(家事支援や日常の世話)
- ③となり近所の子どもの世話やふれあいなどの活動
- ④障がい児・者に対する活動(自宅訪問、相談、手話通訳、送迎など)
- ⑤老人ホームや障がい児・者施設など福祉施設での活動
- ⑥乳幼児の世話や育児に関するアドバイスなどの子育てに関する活動
- ⑦環境保護・清掃美化(道路や河川の清掃など)に対する活動
- ⑧その他()
- ⑨参加したくない

問 32 あなたは、今後、長和町でボランティア活動が活発になるためにはどのようなことが必要だと思いますか。(〇は3つまで)

- ①高齢者を含めみんなが気軽に参加できるような活動内容の充実
- ②地区ごとにボランティアの活動拠点をつくる
- ③ボランティア活動に関して広く学習できる機会をつくる
- ④ボランティア活動に関する情報提供や活動の場を紹介する
- ⑤ボランティア活動に要する交通費や経費を援助する
- ⑥活動上の悩みや問題に関する相談体制の充実
- ⑦ボランティア活動に対する職場の理解
- ⑧退職後の社会的活動への参加促進
- ⑨その他()
- ⑩わからない

7. 災害時のことについて

問 33 あなたは、地震などの災害発生時に、自力で避難することができますか。

(○は1つだけ)

- ①できる
- ②できない
- ③わからない

問 34 あなたは、普段から災害に備えてどのような対策をしていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- ①災害時の避難方法や場所の確認
- ②家具の転倒防止
- ③消火器や非常持出袋などの準備
- ④非常食の準備
- ⑤近所への依頼(緊急時の家族への連絡など)
- ⑥医師から処方されている薬の予備などの確保
- ⑦その他()
- ⑧特に何もしていない

問 35 あなたは、地震や台風などの災害時に備えて、子ども、高齢者、障がい児・者など、災害時に手助けを必要とする方に対する対策として、特にどのようなことに取り組むべきだと思いますか。

(○は3つまで)

- ①日頃から地域・近所で協力できる体制をつくる
- ②緊急通報システムを普及させる
- ③日頃から災害時の情報伝達方法を周知する
- ④災害時の生活の支援体制をつくる
- ⑤避難誘導體制を確立する
- ⑥日頃から訓練を実施するなど、住民の意識啓発を行う
- ⑦ボランティアの受け入れ体制を整備する
- ⑧高齢者や障がい児・者に配慮した支援物資を確保する
- ⑨一般の避難者と一緒に生活できない方のための福祉避難所を整備する
- ⑩その他()

8. 長和町の地域福祉全般のことについて

問 36 あなたにとって長和町は住みやすい町だと思いますか。

(○は1つだけ、理由もお書きください。)

- ①とても住みやすい
- ②どちらかといえば住みやすい
- ③どちらかといえば住みにくい
- ④とても住みにくい
- ⑤その他()

【理由】

問 37 今後も長和町に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- ①今後も住み続けたい
- ②当分住み続けたい
- ③将来引っ越すつもり
- ④機会があれば引っ越したい
- ⑤わからない
- ⑥その他()

問 38 地域福祉の推進に関して意見や要望等があれば自由にご記入ください。

☆ アンケートは以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。 ☆